

中国の動向をお届けします。



# 北京通信

vol.13 福井商工会議所主査(中国日本商会 出向)



藤原 卓也

## 北京の春節を過ごす

### 春節期間は海外旅行者が増大

中国では旧正月を祝う風習があり、2017年は1月27日から2月2日までが春節休暇であつた。この期間、中国人は故郷へ帰省したり、海外旅行へ行つたりするため、空港や駅は人で溢れかえる。

春節期間、日本で中国人を見る機会も多かつたものと推察する。中国観光研究院と大手旅行サイトの発表によると、今年の春節期間中の海外旅行先人気ランキングでは、日本はタイに次いで2位、中国国家旅遊局の発表によると春節期間中に海外旅行をした中国人は前年と比べ約7%増の615万人となつた。日本政府観光局によると、日本人出国者数は昨年8月の約181万人が月別最多であつた。両国の海外渡航者の最大値を比較すると、中国人の方が海外を訪れる絶対数は多いが、中國が日本の10倍以上の人口を有することを考えると、海外を訪れる中国人の割合は日本に比べ

てまだまだ低いことがわかる。一方で、中国人の春節期間の海外旅行者数は年々増えているため、今後ますます中国人旅行者が各国にもたらす消費の影響は大きくなるだろう。

### 中国国民の春節の過ごし方



春節の公園を彩る廟会の装飾

今年はじめて春節を北京市で過ごした。大晦日である1月27日は、街の至るところで花火と爆竹が鳴り響き、国民が新年の訪れを祝つていた。花火と爆竹は大気汚染や火事の原因となるため、近年北京市では販売が制限され、上海市は春節期間の販売と使用を禁じている。新年を祝う風物詩が規制されるのは寂しい半面、これも時代の流れかもしれない。元旦の28日は市内の公園で開催された廟会へ足を運んだ。新年を祝う縁日であり、広い公園内に所狭しと出店が並び、訪れた家族連れの人々は食べ物やゲームを楽しんでいた。

### 春節がもたらす特需

中国に赴任して、中国人が春節をいかに大切にしているか肌で感じた。市内で働く日本人美容師に聞いたところ、春節前は一年で一番の繁忙期とのこと。中国人が故郷へ帰省する前に、あるいは旅行へ行く前にわざわざ髪を整えるため押し寄せるようだ。ライフスタイルが多様化する昨今、春節に日本や福井県を訪れる中国人は益々増えると推察される。中国人の特需をつかむために、春節に合わせた観光キャンペーンや販促活動の重要性は益々高まるだろう。

3年間の中国駐在の任を終え、4月より再び福井での勤務となります。  
会員の皆様、よろしくお願いします。